

まちづくり交付金 事後評価シート
野沢・中込地区

平成21年12月

長野県佐久市

様式2-1 評価結果のまとめ

| 都道府県名 | 長野県 | 市町村名 | 佐久市 | 地区名 | 野沢・中込地区 | | | 面積 | 76.1ha | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|---|----------|----------|---------|--|--------------|-------------|----------|--|-------------|
| 交付期間 | 平成17年度～21年度 | 事後評価実施時期 | 平成21年度 | 交付対象事業費 | 1,923百万円 | 国費率 | 0.4 | | | | | | |
| 1)事業の実施状況 | 当初計画に位置づけ、実施した事業 | 基幹事業 | 道路(跡部田線)、地域生活基盤施設(城山公園北市営駐車場整備事業、回遊ルートサイン整備事業)、高次都市施設(地域交流センター整備事業(複合型公共施設内))、優良建築物等整備事業(複合型公共施設)、公営住宅等整備(市営住宅(複合型公共施設内)) | | | | | | | | | | |
| | | 提案事業 | 複合型市営住宅用地取得事業、障害者共同作業所整備事業(複合型公共施設内)、口腔歯科保健センター建設事業(複合型公共施設内)、のぞわ門前ふれあい仲見世整備事業 | | | | | | | | | | |
| | 当初計画から削除した事業 | 基幹事業 | 公園(千曲川親水広場公園、野沢広場公園) 地域生活基盤施設(複合型市営住宅駐車場整備事業) | 千公:公園用地の大部分を占める地権者の相続登記が困難化 野公:予定地が売却され、既に工事着手がされている 地生:市営住宅入居者の駐車場の利用者及び需要が少ない | | | | 公園:代替として原公園を整備することで、目標・数値目標への影響を最小限に抑える。 | | | | | |
| | | 提案事業 | 空き店舗活用事業 母子生活支援施設整備事業(複合型公共施設内) | 空店:他制度による実施に変更 母生:他施設の定員に余裕があり、早急な整備は不必要と判断 | | | | 影響なし | | | | | |
| | 新たに追加した事業 | 基幹事業 | 公園(原公園) 地域生活基盤施設(口腔歯科保健センター駐車場整備事業) | 公園:千曲川親水公園の中止により、公園機能が不足するため 地生:施設来訪者のアクセス性を考慮 | | | | 影響なし | | | | | |
| 提案事業 | | ミニ図書館整備事業(複合型公共施設内) シルバースalon整備事業(複合型公共施設内) 野沢商店街公衆トイレ整備事業 事業効果分析業務 | ミニ図:生涯学習及び生活支援のための情報提供の場として追加 シル:高齢者の指導、講習、交流の場として追加 公ト:仲見世や商店街に来客者を滞留させる目的で整備 事分:専門知識を持った者に適正な事後評価を行ってもらう | | | | 影響なし | | | | | | |
| 交付期間の変更 | 当初 | 平成17年度～21年度 | 交付期間の変更による事業、目標・数値目標への影響 | | 変更なし | | | | | | | | |
| | 変更 | 平成17年度～21年度 | | | | | | | | | | | |
| 2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況 | 指標 | | 従前値 | 目標値 | 数値 | | 目標達成度 | 1年以内の達成見込み | 効果発現要因(総合所見) | フォローアップ予定時期 | | | |
| | | 単位 | 基準年度 | 目標年度 | モニタリング | 評価値 | | | | | | | |
| | 指標1 | 通りの歩行者数 | 人/日 | 818 | H16 | 900 | H22 | - | 730 | × | あり なし | 事業が拠点整備に偏り、事業の効果も点から線へ展開する施策が弱く、回遊性向上に結びつかなかった。 | 対策を講じた翌年の9月 |
| | 指標2 | 乗車人員数の伸び率 | % | -2.4 | H15 | 2.0 | H22 | - | -0.2 | △ | あり なし | モータリゼーション化の進展による中込駅の利用者数減少に加えて、佐久平駅周辺や郊外部の商業の発展により、中込地区の来街者数が減少傾向に歯止めがかかっていない。 | 平成22年6月 |
| | 指標3 | 住みやすさに関する満足度 | % | 52.5 | H16 | 70.0 | H22 | - | 53.0 | × | あり なし | 山門市の充実、サングリモ中込の完成等により地区の拠点性が高まったが、住みやすさの向上に結びつかなかったため、満足度が向上しなかった。 | 対策を講じた翌年の7月 |
| | 指標4 | | | | | | | | | あり なし | | | |
| 指標5 | | | | | | | | | あり なし | | | | |
| 3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況 | 指標 | | 従前値 | 目標値 | 数値 | | 目標達成度※1 | 1年以内の達成見込み | 効果発現要因(総合所見) | フォローアップ予定時期 | | | |
| | | 単位 | 基準年度 | 目標年度 | モニタリング | 評価値 | | | | | | | |
| | その他の数値指標1 | びんごろ地蔵・成田山年間参拝客数 | 人 | 24,000 | H16 | / | / | - | 50,000 | / | あり | 山門市出店場所への屋根の設置、車社会に対応した事業の実施、公衆トイレを設置等が客数の増加に結びついた。 | 平成22年中 |
| | その他の数値指標2 | サングリモ中込利用者数 | 人/半期 | 23,460 | H20上半期 | / | / | - | 24,200 | / | あり | 併設したことで、子どもから高齢者、障害者まで多層のニーズに応えた複合施設になっており、安定した集客力が生まれた。 | 平成22年中 |
| その他の数値指標3 | | | | | | | | | | | | | |
| 4)定性的な効果発現状況 | <ul style="list-style-type: none"> 山門市を通じた取組みにより、地域住民のまちづくりに対する意識が高まった。 サングリモ中込の完成により、障害者や高齢者にとっての利便性が向上した。 個性的かつ画期的な提案事業の実施が評価され、第3回まち交大賞「アイデア賞」を受賞された事が地区のPRとなった。 | | | | | | | | | | | | |
| 5)実施過程の評価 | 実施内容 | | 実施状況 | | | 今後の対応方針等 | | | | | | | |
| | モニタリング | なし | 都市再生整備計画に記載し、実施できた | | | | | | | | | | |
| | | | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した | | | | | | | | | | |
| | | | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | | | | | | | |
| 住民参加プロセス | なし | 都市再生整備計画に記載し、実施できた | | | | | | | | | | | |
| | | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した | | | | | | | | | | | |
| | | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | | | | | | | | |
| 持続的なまちづくり体制の構築 | なし | 都市再生整備計画に記載し、実施できた | | | | | | | | | | | |
| | | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した | | | | | | | | | | | |
| | | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | | | | | | | | |

様式2-2 地区の概要

野沢・中込地区(長野県佐久市) まちづくり交付金の成果概要

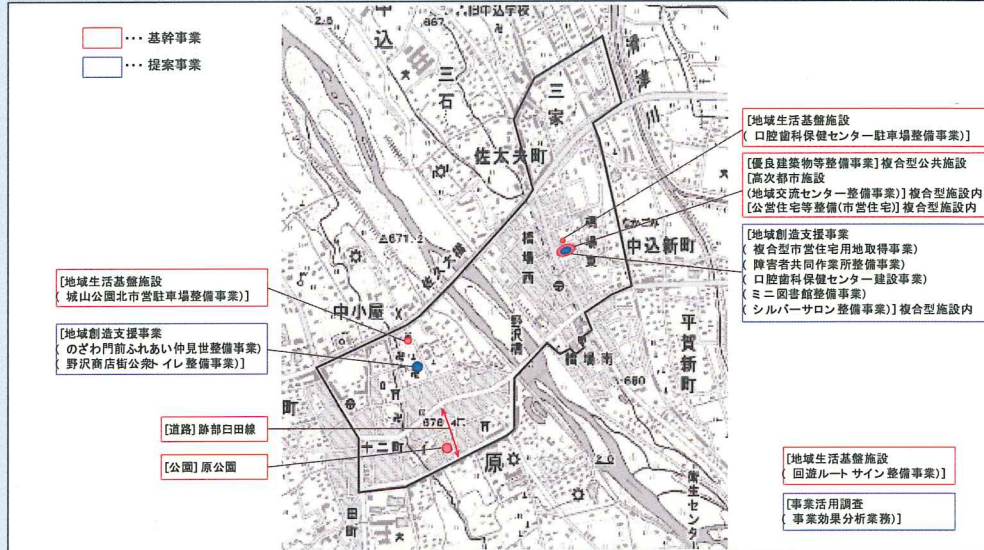
| まちづくりの目標 | 目標を定量化する指標 | | 従前値 | | 目標値 | | 評価値 | |
|----------|---|---------|---------|-----|------|-----|------|-----|
| | 大目標: 街なかストックを活用した安らぎと楽しさの交わるまちづくり 目標1: いろいろな人が参加し、街なか巡りを楽しめるまちづくり 目標2: 子供からお年寄りまで安心、快適、便利に住まえるまちづくり | 通りの歩行者数 | 単位: 人/日 | 818 | H16 | 900 | H22 | 730 |
| | 乗車人員数の伸び率 | 単位: % | -2.4 | H15 | 2.0 | H22 | -0.2 | H20 |
| | 住みやすさに関する満足度 | 単位: % | 52.5 | H16 | 70.0 | H22 | 53.0 | H21 |
| | | | | | | | | |



■城山公園北市営駐車場



■野沢商店街トイレ



■回遊ルートサイン



■サングリモ中込



■門前仲見世



■サングリモ中込図書館

| | |
|---------------------|---|
| まちの課題の変化 | <ul style="list-style-type: none"> 野沢地区に関して、仲見世や公衆トイレ等整備により拠点性や観光客の利便性が向上した。 回遊ルートサイン整備により、街角での観光客向けの情報提供が充実した。 野沢地区においては、山門市に合わせて開設したぴんころステーション(健康相談コーナー)が好評だった。 中込地区においては、サングリモ中込の地域交流センター内でフリーマーケット等のイベントが実施されるようになった。 サングリモ中込の完成により、中心市街地内に障害者やお年寄り、子供連れなど多様な人が集まる拠点を整備することができた。 |
| 今後のまちづくりの方策(改善策を含む) | <ul style="list-style-type: none"> リピーターの獲得に向けて、TMOと連携した店舗の魅力向上、商品開発、人材育成等に対して継続的に取り組む。 サングリモ中込を核として面的なバリアフリーを実現する。 商業関係者と連携し、地区全体として高齢者や障害者等が出かけやすくなるまちづくりを進める。 個店に対する経営近代化支援や業態転換促進、空き店舗活用や店舗の共同化促進による新業種・業態店舗開発によって、業種・業態の偏りを是正し、商店街の魅力向上に向けたテナントミックスを推進する。 千曲川沿岸を含む歩行者ネットワークを整備するとともに、「健康ウォーキング」イベントなど回遊性を創出するソフト施策の充実を図る。 JR小海線沿線の観光地や鉄道事業者と連携して、中込駅利用者の増加につながる観光客誘致イベントを行う。 |